

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2023. 10
No.362

『100メッセージも終盤』

この「社長メッセージ」も1993年9月から始め菜根譚の詩集が全て終えるので最後にいたします。本来ですと2022年で終了の予定でしたが少シダブリが発生したので2027年3月号で終了いたします。通しNo.でいくとNo.403号で終わる予定です。なんと34年間皆様に読んでいただくことになり、ありがたく思っております。残りも宜しくお願いいたします。

今からの約3年間は、故稲盛和夫氏の『考え方』と『成功』と『失敗』の法則』から私が常日頃会社の出来事を通して学んだこと、考えたことを、記させていただきます。宜しくお願いいたします。

大きな志を持つこと

——気高く、素晴らしい夢を描き、

追い続ける

明朗

人生とはすばらしい希望に満ちているものです。

常に夢を描くことを忘れない、

ロマンティックで

明るい「考え方」を持ち続けていれば、未来は開けるのです。

「たとえどんなに苦しい状況にあっても、自分の人生や会社の将来を絶対に悲観的に見えてはならない」「これからの人生は、きつと明るく開けていくはずだ」「会社はこれから必ず発展するのだ」と信じる。そのような、明るい考え方を持つべきです。決して不平不満を言ったり、暗く憂うつな感情を抱いたり、ましてや人を恨んだり、憎んだり、妬んだりしてはいけません。そのようなネガティブな考えは、人生を暗くしてしまいます。(稲盛、2022)

イナテックに当てはめると、自動車業界が

100年に一度の大変革期に来ている今は、

とても苦しい状況であります。この時こそ

「努めて明るい考え方をすべきなのです。」

ガソリンA/Tが減産する中、次の手としては何をせねばならないのか、ガソリンA/Tを大切にしながらも、イナテックの切削+鋳造技術も生かし他分野に挑戦することも大切なのです。

ダメだダメだといくら叫んでも何の解決にもなりません。だからイナテックは両利き経営を方針に掲げ、ここ数年種をまいてまいりました。

今はどうでしょう。素晴らしい「芽」が出てきているのではないですか。イナテックはすごい「力」を持っています。まだ少し時間があります。この時こそチーム力を生かす時が来ているのです。

素晴らしい人生を歩んでいる人は、必ず明るい考え方をしています。他の人であれば、災いだと感じるような境遇にあっても、

それを前向きにとらえ、自分を成長させてくれる好機として感謝することができません。そして、そのように明るくとらえることで、実際に人生も好転していきます。

世の現象はすべて、自分の心、考え方が招いたものです。心の有り様、つまり考え次第で、人生も仕事も結果は一八〇度違ったものになります。とても単純なことです。が、未来に希望を抱き、明るく積極的に行動していくことが、仕事や人生をより良くするための第一条件です。

(稲盛、2022)

我々が考えなければいけないことは、

“自分の心”をどのように前向きに明るくするか、ということ。です。

私はズバリ！学ぶしかない、と思っ

つまり、ご紹介しているような稲盛さんの書かれた『考え方』の本を読むことだと私は思っています。学びなくして成長はありません。先達はいつばいみえます。その先達から学ぶことしかないと思います。

また苦しい時こそ、前向きにとらえ実行すれば、必ず自分の成長の一助となります。そして、その積み重ねが素晴らしい人生に繋がると信じております。

世の中には、見事に物事をネガティブに考え、常に不平不満を言う人が沢山みえます。そんな人たちの仲間入りをするのではなく、明るく前向きな人たちと交流して下さい。必ず運が付いてきますし、皆さんの“力”となります。正しく「自己成長」なのです。

それらを与えてくれた仲間や仕事に対して感謝すべきなのです。人は一人では生きていけない生き物なのです。だから、お互い明るい考え方を持つことにより、心の有り様が仕事や人生を豊かにしてくれると考えております。

イナテック社員の皆さんも常に明るく前向きな考え方を実践し、明るい未来を創造しましょう。必ず実現します。

菜根譚後集

九三

當雪夜月天、心境便爾澄徹。遇春風和氣、意界亦自冲融。造化人心、混合無間。

雪の積もった明月の夜には、心境も(その雪月の夜のように)、清らかに澄みとおるものである。また、のどかな春風に吹かれると、気持ちも自然に和らぎなごむものである。このように、自然と人間の心とは、少しのすき間もなく、全く一つである。

